


令和8年度（2026年度）北海道立教育研究所研修講座概要


（令和8年4月1日現在）

講座番号	1	講座名	学校管理職研修1 ～学校経営におけるアセスメントとファシリテーション～	
区分	管理職			
研修のねらい	集合型研修及び遠隔型研修における講義、協議、演習と事前課題を通して、省察を重ね、学校が置かれた内外環境に関する情報のアセスメント及び、学校内外の関係者の相互作用により学校の教育力を最大化するファシリテーションについて理解を深め、学校経営の在り方について探究する。		受講対象 定員	全ての校種の校長 32名
日程	実施形態	概要		
①6月30日（火）	遠隔	【講義・協議・演習】（1.5h） ○学校経営におけるアセスメントとファシリテーション ○受講前課題に基づく事例分析 ○事前課題Ⅰに向けて		
【事前課題Ⅰ】 ○学校経営の現状把握と省察 ○学校経営に係る事例検討				
②9月30日（水）	集合	【協議・演習】（6.5h×1日） ○事前課題Ⅰに基づく事例分析 ○事前課題Ⅰの振り返り ○事前課題Ⅱに向けて		
【事前課題Ⅱ】 集合型研修を踏まえた学校経営の省察				
③12月3日（木）	遠隔	【協議・演習】（2.5h） ○研修転移の確認 ○今後の行動目標の設定 ○まとめ、振り返り		
講師	①②③札幌新陽高等学校長 北村 善春 氏 （R6、7道研修講座講師。北海道立教育研究所長、北海道教育大学教職大学院旭川校特任教授を経てR7より現職）		研修コード	2026教研01
			実施要項	


※全3回 ※②の集合型研修は北海道立教育研究所（江別市文京台東町42番地）が会場となります。

講座番号	2	講座名	学校管理職研修2 ～学校経営におけるリーダーシップとマネジメント～	
区分	管理職			
研修のねらい	集合型研修及び遠隔型研修における講義、協議、演習と事前課題を通して、省察を重ね、学校管理職のリーダーシップとマネジメントについて理解を深め、学校経営の在り方について探究する。		受講対象 定員	全ての校種の校長 32名
日程	実施形態	概要		
①7月9日（木）	遠隔	【講義・協議】（2.5h） ○管理職に必要な資質能力 ○学校経営に係る省察 ○事前課題Ⅰに向けて		
【事前課題Ⅰ】 リーダーシップとマネジメントの観点による、学校経営の振り返り				
②9月10日（木）、 9月11日（金）	集合	【演習・協議・講義】（6.5h×2日） ○事前課題Ⅰの交流 ○リーダーシップとマネジメントを視点とした学校経営改善に係る探究 ○事前課題Ⅱに向けて		
【事前課題Ⅱ】 集合型研修を踏まえた本校における学校経営改善の取組				
③12月8日（火）	遠隔	【交流・協議】（2.5h） ○事前課題Ⅱの交流・協議 ○まとめ、振り返り		
講師	①②③北海道教育大学函館校教授（学校臨床） 田中 賢一 氏 （R7道研修講座講師。北海道教育庁学校教育局生徒指導・学校安全課長、宗谷教育局長、石狩教育局長を経てR7より現職）		研修コード	2026教研02
			実施要項	


※全3回 ※②の集合型研修は北海道立教育研究所（江別市文京台東町42番地）が会場となります。

講座番号	3	講座名	学校管理職研修3 ～学校における働き方改革の実現～	
区分	管理職			
研修のねらい	講義や協議等を通して、全ての子どもたちへのよりよい教育を目指すための学校における働き方改革の実現に向けた校長のマネジメントについて理解を深める。		受講対象 定員	全ての校種の校長 集合32名、遠隔52名 ※新任管理職研修対象の方は 遠隔型研修による受講となります。
日程	実施形態	概要		
①9月9日(水) ～10月9日(金)	オンデマンド	【講義・演習】(1h) ○学校における働き方改革「先生が忙しすぎる」をあきらめないⅡ働き方を見つめなおすWhy What How (NITS校内研修シリーズNo.144) ○北海道の学校における働き方改革～アクション・プラン(第3期)の取組～		
【事前課題】働き方改革に係る自校の現状及び課題の明確化				
②10月26日(月)	集合・遠隔	【講義・協議】(6.5h×1日) ○自校における現状及び課題の明確化 ○学校における働き方改革の実現 ○自校における働き方改革の実現に向けた方策の検討 ○管理職としての資質能力(新任管理職のみ)		
【職場実践・振り返り】 ○働き方改革の実現に向けた自校における取組 ○振り返り				
講師	①北海道教育庁教職員局教職員課働き方改革係 ②一般社団法人ライフ&ワーク代表理事 妹尾 昌俊 氏 (R5～R7道研研修講座講師。中央教育審議会「学校における働き方改革特別部会」委員)		研修コード	2026教研03
			実施要項	


※全2回 ※②の研修は集合・遠隔から希望する形態を選択して受講いただけます。
※②の集合型研修は北海道立教育研究所(江別市文京台東町42番地)が会場となります。

講座番号	4	講座名	学校管理職研修4 ～子どもの学びや教職員を支える学校DXの推進～	
区分	管理職			
研修のねらい	講義や演習及び協議を通して、教育活動の高度化と教職員の働きやすさの充実に向けたDX推進について理解を深める。		受講対象 定員	全ての校種の副校長、教頭、 主幹教諭 64名
日程	実施形態	概要		
①7月8日(水) ～8月4日(火)	オンデマンド	【講義】(1h) ○校務DX—ICT活用による校務の効率化— ○情報活用能力の育成と情報モラル教育を踏まえた生成AIガイドラインの理解		
【事前課題】DX推進に係る自校の現状及び課題の明確化				
②9月1日(火)	遠隔	【講義・協議】(3.5h) ○DX推進による働きやすさの充実 ○教育活動の高度化に向けたICTの利活用 ○管理職としての資質能力(新任管理職のみ)		
【職場実践・振り返り】 ○DX推進に向けた自校における取組 ○振り返り				
講師	②文部科学省初等中等教育局学校デジタル化プロジェクトチーム 情報教育振興室 情報教育調査官 ②東京学芸大学ICT/情報基盤センター教授 森本 康彦 氏 (R7 ICT教育推進課によるICT活用管理職研修(兼)生成AI利活用 推進研修講師。三菱電機株式会社情報技術総合研究所を経て中学校、高 等学校に勤務。東京学芸大学情報処理センター教授を経てR2より現 職)		研修コード	2026教研04
			実施要項	


※全2回

講座番号	5	講座名	学校管理職研修5 ～安全な学校づくりのための危機管理体制の在り方～	
区分	管理職			
研修のねらい	講義や協議等を通して、自校における危機管理の在り方を検証し、学校経営上の日常的な危機管理に関する方策について理解を深める。		受講対象 定員	全ての校種の校長 64名
日程	実施形態	概要		
①6月10日(水) ～7月10日(金)	オンデマンド	【講義・演習】(1h) ○リスクマネジメント～学校の危機をいかに防ぐか～(NITS校内研修シリーズNo.44) ○教職員のメンタルヘルス・マネジメント～管理職に求められる個別対応～(NITS校内研修シリーズNo.31)		
【事前課題】学校における教職員のメンタルヘルス及びハラスメント、施設管理、災害時の対応の危機管理に係る自校の課題の明確化				
②7月28日(火)	遠隔	【講義・協議】(3.5h) ○自校の課題(メンタルヘルス、ハラスメント、学校の施設管理、災害時の対応)に係る交流 ○学校における危機管理体制の在り方～メンタルヘルス、ハラスメント、学校の施設管理、災害時の対応を中心に～ ○自校の課題解決に向けた方策 ○管理職としての資質能力(新任管理職のみ)		
【職場実践・振り返り】 ○危機管理に係る自校における取組 ○振り返り				
講師	②北海道教育庁空知教育局義務教育指導監 眞田 眞 氏		研修コード	2026教研05
			実施要項	


※全2回

講座番号	6	講座名	学校管理職研修6 ～学校危機におけるスクールロイヤーの活用～	
区分	管理職			
研修のねらい	スクールロイヤーによる講義や受講者同士の協議等を通して、学校危機における法的根拠に基づいた対応やスクールロイヤーを活用した対応の在り方について理解を深める。		受講対象 定員	全ての校種の副校長、教頭、 主幹教諭 64名
日程	実施形態	概要		
①6月下旬 ～7月下旬	オンデマンド	【講義・演習】(0.5h) スクールロイヤー制度について		
【事前課題】講義を踏まえた学校危機対応の振り返り				
②8月上旬	遠隔	【講義・協議】(3.5h) ○道内における相談事例からみた危機管理の在り方 ○学校危機におけるマネジメントの改善・充実 ○管理職としての資質能力(新任管理職のみ)		
【職場実践・振り返り】 ○遠隔型研修を踏まえた職場実践の取組 ○振り返り				
講師	①北海道教育庁教職員局教職員課働き方改革係 ②北海道教育委員会が委嘱するスクールロイヤー		研修コード	2026教研06
			実施要項	


※全2回

講座番号	7	講座名	学校管理職研修7 ～質の高い教職員集団の形成に向けて～	
区分	管理職			
研修のねらい	講義や協議等を通して、多様な専門性を有する教職員集団における協働性・同僚性を高める組織づくりの具体策等について理解を深める。		受講対象 定員	全ての校種の校長 64名
日程	実施形態	概要		
①6月1日(月) ～6月15日(月)	オンデマンド	【講義・演習】(1h) 協働性・同僚性を確保した職場とは		
【事前課題】協働性・同僚性に関する自校の現状				
②6月25日(木)	遠隔	【講義・協議】(3.5h) ○事前課題に係る自校の現状の交流 ○協働性・同僚性を高める組織づくりに向けて ○協働性・同僚性を高めるための方策に係る協議 ○管理職としての資質能力(新任管理職のみ)		
【職場実践・振り返り】 ○自校における協働性・同僚性を高めるための取組 ○振り返り				
講師	①②国士舘大学体育学部教授 喜名 朝博 氏 (元東京都公立小学校長。元中教審初等教育分科会委員)		研修コード	2026教研07
			実施要項	


※全2回

講座番号	8	講座名	学校管理職研修8 ～学校全体の教育力の向上を目指す人材育成の在り方～	
区分	管理職			
研修のねらい	講義や受講者同士の協議を通して、教職員の資質能力の向上を学校全体の教育力の向上につなげる、個々のキャリアステージに応じた人材育成の在り方について理解を深める。		受講対象 定員	全ての校種の校長 64名
日程	実施形態	概要		
①6月22日(月) ～7月21日(火)	オンデマンド	【講義・演習】(1h) ○学校運営への参画を通じた教師の持続的な成長 ○個々のキャリアステージに応じた人材育成		
【事前課題】自校における人材育成の現状と課題の明確化				
②8月4日(火)	遠隔	【講義・演習・協議】(3.5h) ○自校の現状と課題の明確化 ○学校全体の教育力の向上を目指す人材育成の在り方・管理職に求められるリーダーシップとマネジメント ○自校における人材育成の取組の充実・改善の方策 ○管理職としての資質能力(新任管理職のみ)		
【職場実践・振り返り】 ○自校における人材育成に向けた取組 ○取組の成果や課題の把握 ○振り返り				
講師	①②環太平洋大学次世代教育学部教授 浅野 良一 氏 (NITS令和6年度学校組織マネジメント研修講師。NITS校内研修シリーズ講師)		研修コード	2026教研08
			実施要項	


※全2回

講座番号	9	講座名	学校管理職研修9 ～研修観の転換によるこれからの校内研修～	
区分	管理職			
研修のねらい	教師自身の今までの研修観を振り返るとともに、新たな教師の学びの姿に係る講義や受講者同士の対話を通して、これからの校内研修の在り方について考え、自校における校内研修の改善に向けた手掛かりを得る。		受講対象 定員	全ての校種の副校長、教頭、 主幹教諭及び校内研修を担当 する教諭 64名
日程	実施形態	概要		
①8月下旬 ～9月下旬	オンデマンド	【講義・演習】(1h) ○本道における現状と改善の方向性 ○新たな教師の学びについて (NITSシリーズ「これまでの研修、これからの研修」 No.1)		
【事前課題】講義を踏まえた、自校の校内研修に係る自校の現状と課題の振り返り				
②10月上旬	遠隔	【講義・対話】(3.5h) ○自校の現状と課題について ○研修観の転換に基づく校内研修の在り方 ○自校の校内研修に係る改善の見通し ○管理職としての資質能力 (新任管理職のみ)		
【職場実践・振り返り】 ○自校における校内研修の改善に向けた取組 ○これまでの研修・これからの研修 (NITSシリーズ「これまでの研修、これからの研修」 No.3) ○振り返り				
講師	②北海道立教育研究所職員 アドバイザー NITS職員	研修コード	2026教研09	
		実施要項		


※全2回

講座番号	10	講座名	学校管理職研修10 ～プロアクティブな生徒指導の創意工夫に向けて～	
区分	管理職			
研修のねらい	講義や協議等を通して、校長のリーダーシップの下、生徒指導上の諸課題の未然防止や再発防止に向けたプロアクティブな生徒指導の創意工夫の在り方について理解を深める。		受講対象 定員	全ての校種の校長 64名
日程	実施形態	概要		
①6月1日(月) ～6月26日(金)	オンデマンド	【講義】(1h) ○いじめのとらえ方と予防 (NITS校内研修シリーズNo.56) ○いじめのとらえ方と予防Ⅱ (NITS校内研修シリーズNo.169)		
【事前課題】プロアクティブな生徒指導に係る自校の現状及び課題の明確化				
②7月17日(金)	遠隔	【講義・協議等】(3.5h) ○学校の教育目標の実現に向けた発達支持的生徒指導 ○未然防止をねらいとした、意図的・組織的・系統的な教育課程 ○生徒指導マネジメントサイクルの確立 (PDCA サイクル) ○管理職としての資質能力 (新任管理職のみ)		
【職場実践・振り返り】 ○自校におけるプロアクティブな生徒指導の充実に向けた取組 ○振り返り				
講師	②日本大学文理学部教授兼教職センター長 藤平 敦 氏 (R7道研修講座講師。埼玉県内高等学校教諭、国立教育政策研究所 生徒指導・進路指導研究センター総括研究官を経て、H31に日本大学 文理学部教授に就任し、R5.1より教職センター長を兼務)	研修コード	2026教研10	
		実施要項		


※全2回

講座番号	11	講座名	学校管理職研修11 ～学校と地域の連携・協働の在り方～	
区分	管理職			
研修のねらい	地域とともにある学校づくりに係る講義や受講者同士の協議を通して、学校と地域が連携・協働する意味に立ち返り、現在の取組を見つめ直す。		受講対象 定員	全ての校種の副校長、教頭、 主幹教諭 64名
日程	実施形態	概要		
①7月27日(月) ～8月28日(金)	オンデマンド	【講義・演習】(1h) ○地域と共に創る教育(NITS校内研修シリーズNo.137)		
【事前課題】講義を踏まえた、自校と地域の連携・協働の取組の現状と課題の振り返り				
②9月9日(水)	遠隔	【講義・協議】(3.5h) ○自校の現状と課題について ○地域とともにある学校づくり ○自校と地域の連携・協働を一体的に推進するための取組改善の見通し ○管理職としての資質能力(新任管理職のみ)		
【職場実践・振り返り】 ○自校における地域との連携・協働を一体的に推進するための取組 ○地域とともにある学校づくり(NITS校内研修シリーズNo.136) ○振り返り				
講師	①北海道教育庁生涯学習推進局社会教育課 ②国立教育政策研究所総括研究官 志々田 まなみ 氏 (文部科学省総合教育政策局地域学習推進課専門官。NITS校内研修シリーズ講師)		研修コード	2026教研11
			実施要項	


※全2回

講座番号	12-1	講座名	教科研修(高校 国語) ～「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実～	
区分	教科指導			
研修のねらい	高等学校国語科における「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に関する講義・演習等を通して、自己の課題を明確化し、その改善に取り組むことで実践的指導力の向上を図る。		受講対象 定員	教科等指導において中核的な 役割が期待される高等学校等 国語科担当教諭(主幹教諭含 む) 10名
日程	実施形態	概要		
①7月21日(火)	遠隔	【講義・演習】(4h) ○講義:「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 ○演習:自己課題の明確化と目標の設定		
【職場実践】 ○課題解決に向けた取組 ○オンデマンド動画の視聴 ○実践の記録の作成 ※所員によるフォローアップ				
②11月18日(水)	遠隔	【実践交流】(3h) ○実践成果の発表及び交流 ○研修のまとめ		
講師	①国立教育政策研究所教育課程調査官 上月 さやこ 氏 (令和6年度より現職。「『指導と評価の一体化』のための学習評価に 関する参考資料【高等学校国語】」調査研究協力者)		研修コード	2026教研12-1
			実施要項	


※全2回

講座番号	12-2	講座名	教科研修（高校 地理歴史・公民） ～「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実～	
区分	教科指導			
研修のねらい	高等学校地理歴史・公民科における「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に関する講義・演習等を通して、自己の課題を明確化し、その改善に取り組むことで実践的指導力の向上を図る。		受講対象 定員	教科等指導において中核的な役割が期待される高等学校等地理歴史・公民科担当教諭（主幹教諭含む） 10名
日程	実施形態	概要		
①7月22日（水）	遠 隔	【講義・演習】（4h） ○講義：「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 ○演習：自己課題の明確化と目標の設定		
【職場実践】 ○課題解決に向けた取組 ○オンデマンド動画の視聴 ○実践の記録の作成 ※所員によるフォローアップ				
②11月19日（木）	遠 隔	【実践交流】（3h） ○実践成果の発表及び交流 ○研修のまとめ		
講師	①（地歴）文部科学省初等中等教育局視学官 国立教育政策研究所教育課程調査官 藤野 敦 氏 （東京学芸大学付属高等学校教諭、東京学芸大学教育学部講師を経て、令和2年度より現職） （公民）長野大学准教授 飯塚 秀彦 氏 （令和6年度本講座講師。元国立教育政策研究所教育課程調査官（公民科教育専門））		研修コード	2026教研12-2
			実施要項	


※全2回

講座番号	12-3	講座名	教科研修（高校 数学） ～「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実～	
区分	教科指導			
研修のねらい	高等学校数学科における「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に関する講義・演習等を通して、自己の課題を明確化し、その改善に取り組むことで実践的指導力の向上を図る。		受講対象 定員	教科等指導において中核的な役割が期待される高等学校等数学科担当教諭（主幹教諭含む） 10名
日程	実施形態	概要		
①7月15日（水）	遠 隔	【講義・演習】（4h） ○講義：「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 ○演習：自己課題の明確化と目標の設定		
【職場実践】 ○課題解決に向けた取組 ○オンデマンド動画の視聴 ○実践の記録の作成 ※所員によるフォローアップ				
②11月17日（火）	遠 隔	【実践交流】（3h） ○実践成果の発表及び交流 ○研修のまとめ		
講師	①国立教育政策研究所教育課程調査官 小林 廉 氏 （H19 国立教育政策研究所教育課程研究センター学力調査官（非常勤）。H20より東京学芸大学附属国際中等教育学校教諭を経てR4より現職）		研修コード	2026教研12-3
			実施要項	


※全2回

講座番号	12-4	講座名	教科研修（高校 理科） ～「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実～	
区分	教科指導			
研修のねらい	高等学校理科における「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に関する講義・実習・演習を通して、自己の課題を明確化し、その改善に取り組むことで実践的指導力の向上を図る。		受講対象 定員	高等学校等理科担当教諭（採用から5年以内） 18名
日程	実施形態	概要		
①9月3日（木） ～9月4日（金）	集 合	【講義・実習・演習】（6.5h×1日、6h×1日） ○4領域の基礎科目の観察、実験 ○自己課題の明確化と目標の設定		
【職場実践】 ○課題解決に向けた取組 ○オンデマンド動画の視聴 ○実践の記録の作成 ※所員によるフォローアップ				
②1月20日（水）	遠 隔	【実践交流】（3h） ○実践成果の発表及び交流 ○研修のまとめ		
講師	①酪農学園大学教授 金本 吉泰 氏 （元理科教育センター職員。「高等学校学習指導要領解説（理科編・理数編）」作業協力者）		研修コード	2026教研12-4
			実施要項	


※全2回 ※①の集合型研修は北海道立教育研究所（江別市文京台東町42番地）が会場となります。

講座番号	12-5	講座名	教科研修（高校 英語） ～「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実～	
区分	教科指導			
研修のねらい	高等学校外国語科・英語科における「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に関する講義・演習等を通して、自己の課題を明確化し、その改善に取り組むことで実践的指導力の向上を図る。		受講対象 定員	教科等指導において中核的な役割が期待される高等学校等外国語科担当教諭（主幹教諭含む） 10名
日程	実施形態	概要		
①7月14日（火）	遠 隔	【講義・演習】（4h） ○講義：「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 ○演習：自己課題の明確化と目標の設定		
【職場実践】 ○課題解決に向けた取組 ○オンデマンド動画の視聴 ○実践の記録の作成 ※所員によるフォローアップ				
②11月25日（水）	遠 隔	【実践交流】（3h） ○実践成果の発表及び交流 ○研修のまとめ		
講師	①国立教育政策研究所教育課程調査官 富永 幸 氏 （R6より現職。「高等学校学習指導要領解説（外国語編・英語編）」作業協力者、「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料【高等学校外国語】」調査研究協力者）		研修コード	2026教研12-5
			実施要項	


※全2回

講座番号	13-1	講座名	高校ステップアップ研修（国語） ～先輩教諭に学ぶ～	
区分	教科指導			
研修のねらい	高等学校国語科における「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に係る調査官の講義を踏まえて自己の課題を明確化し、先輩教諭等を交えた協議を通して、「単元の指導と評価の計画」を改善し、実践的指導力の向上を図る。		受講対象 定員	高等学校等国語科担当教諭 10～15名
日程	実施形態	概要		
①1月13日（水） ～2月15日（月）	オンデマンド	【講義・演習】（2h） ○講義：「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 ○演習：自己課題の明確化		
②2月19日（金）	遠 隔	【発表・協議】（3h） ○オンデマンド型研修を踏まえて、受講者が作成する、次年度に向けた「年間指導計画」や「単元の指導と評価の計画」について、先輩教諭（教科指導において中核的な役割を担う教諭・主幹教諭）等から助言をもらう。 ○研修のまとめ		
講師	①国立教育政策研究所教育課程調査官 上月 さやこ 氏 （令和6年度より現職。「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料【高等学校国語】」調査研究協力者）		研修コード	2026教研13-1
			実施要項	


※全2回

講座番号	13-2	講座名	高校ステップアップ研修（地理歴史・公民） ～先輩教諭に学ぶ～	
区分	教科指導			
研修のねらい	高等学校地理歴史・公民科における「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に係る視学官や大学教員の講義を踏まえて自己の課題を明確化し、先輩教諭等を交えた協議を通して、「単元の指導と評価の計画」を改善し、実践的指導力の向上を図る。		受講対象 定員	高等学校等地理歴史・公民科 担当教諭 10～15名
日程	実施形態	概要		
①1月13日（水） ～2月15日（月）	オンデマンド	【講義・演習】（2h） ○講義：「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 ○演習：自己課題の明確化		
②2月18日（木）	遠 隔	【発表・協議】（3h） ○オンデマンド型研修を踏まえて、受講者が作成する、次年度に向けた「年間指導計画」や「単元の指導と評価の計画」について、先輩教諭（教科指導において中核的な役割を担う教諭・主幹教諭）等から助言をもらう。 ○研修のまとめ		
講師	①（地歴）文部科学省初等中等教育局視学官 国立教育政策研究所教育課程調査官 藤野 敦 氏 （東京学芸大学付属高等学校教諭、東京学芸大学教育学部講師を経て、令和2年度より現職） （公民）長野大学准教授 飯塚 秀彦 氏 （令和6年度本講座講師。元国立教育政策研究所教育課程調査官（公民科教育専門））		研修コード	2026教研13-2
			実施要項	


※全2回

講座番号	13-3	講座名	高校ステップアップ研修（数学） ～先輩教諭に学ぶ～	
区分	教科指導			
研修のねらい	高等学校数学科における「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に係る調査官の講義を踏まえて自己の課題を明確化し、先輩教諭等を交えた協議を通して、「単元の指導と評価の計画」を改善し、実践的指導力の向上を図る。		受講対象 定員	高等学校等数学科担当教諭 10～15名
日程	実施形態	概要		
①1月13日（水） ～2月15日（月）	オンデマンド	【講義・演習】（2h） ○講義：「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 ○演習：自己課題の明確化		
②2月16日（火）	遠隔	【発表・協議】（3h） ○オンデマンド型研修を踏まえて、受講者が作成する、次年度に向けた「年間指導計画」や「単元の指導と評価の計画」について、先輩教諭（教科指導において中核的な役割を担う教諭・主幹教諭）等から助言をもらう。 ○研修のまとめ		
講師	①国立教育政策研究所教育課程調査官 小林 廉 氏 （H19 国立教育政策研究所教育課程研究センター学力調査官（非常勤）。H20より東京学芸大学附属国際中等教育学校教諭を経てR4より現職）		研修コード	2026教研13-3
			実施要項	


※全2回

講座番号	13-4	講座名	高校ステップアップ研修（理科） ～先輩教諭に学ぶ～	
区分	教科指導			
研修のねらい	高等学校理科における「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に係る大学教員の講義を踏まえて自己の課題を明確化し、先輩教諭等を交えた協議を通して、「単元の指導と評価の計画」を改善し、実践的指導力の向上を図る。		受講対象 定員	高等学校等理科担当教諭 10 ～15名
日程	実施形態	概要		
①1月13日（水） ～2月15日（月）	オンデマンド	【講義・演習】（1h） ○講義：「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 ○演習：自己課題の明確化		
②2月18日（木）	遠隔	【発表・協議】（3h） ○オンデマンド型研修を踏まえて、受講者が作成する、次年度に向けた「年間指導計画」や「単元の指導と評価の計画」について、先輩教諭（教科指導において中核的な役割を担う教諭・主幹教諭）等から助言をもらう。 ○研修のまとめ		
講師	①酪農学園大学教授 金本 吉泰 氏 （元理科教育センター職員。「高等学校学習指導要領解説（理科編・理数編）」作業協力者）		研修コード	2026教研13-4
			実施要項	


※全2回

講座番号	13-5	講座名	高校ステップアップ研修（英語） ～先輩教諭に学ぶ～	
区分	教科指導			
研修のねらい	高等学校外国語科・英語科における「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に係る調査官の講義を踏まえて自己の課題を明確化し、先輩教諭等を交えた協議を通して、「単元の指導と評価の計画」を改善し、実践的指導力の向上を図る。		受講対象 定員	高等学校等外国語科担当教諭 10～15名
日程	実施形態	概要		
①1月13日（水） ～2月15日（月）	オンデマンド	【講義・演習】（2h） ○講義：「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 ○演習：自己課題の明確化		
②2月17日（水）	遠隔	【発表・協議】（3h） ○オンデマンド型研修を踏まえて、受講者が作成する、次年度に向けた「年間指導計画」や「単元の指導と評価の計画」について、先輩教諭（教科指導において中核的な役割を担う教諭・主幹教諭）等から助言をもらう。 ○研修のまとめ		
講師	①国立教育政策研究所教育課程調査官 富永 幸 氏 （R6より現職。「高等学校学習指導要領解説（外国語編・英語編）」作業協力者、「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料【高等学校外国語】」調査研究協力者）		研修コード	2026教研13-5
			実施要項	


※全2回

講座番号	14-1	講座名	教科指導力向上研修（中学校 国語） ～高校入試問題等を教材とした授業改善の推進～	
区分	教科指導			
研修のねらい	公立高等学校入学者選抜学力検査の結果や学力に関する各種調査結果から本道の子どもの課題を見だし、課題の解決に向け創意工夫した授業を構築できる実践的指導力の向上を図る。		受講対象 定員	中学校等国語科担当教諭（主幹教諭含む） 40名
日程	実施形態	概要		
①9月4日（金） ～9月10日（木）	オンデマンド	【講義】（0.5h） ○各種調査の結果報告等 ○育成を目指す資質・能力との関係性①		
②9月16日（水）	遠隔	【講義・協議・座談会】（3h） ○公立高等学校入学者選抜学力検査問題の結果分析を踏まえた中高の円滑な接続 ○学力検査問題の解答プロセスの再現 ○育成を目指す資質・能力との関係性② ○課題を踏まえた授業改善に係る実践事例の検討		
講師	②道内の公立高等学校教諭		研修コード	2026教研14-1
			実施要項	


※全2回

講座番号	14-2	講座名	教科指導力向上研修（中学校 社会） ～高校入試問題等を教材とした授業改善の推進～		
区分	教科指導				
研修のねらい	公立高等学校入学者選抜学力検査の結果や学力に関する各種調査結果から本道の子どもの課題を見だし、課題の解決に向け創意工夫した授業を構築できる実践的指導力の向上を図る。		受講対象 定員	中学校等社会科担当教諭（主幹教諭含む） 40名	
日程	実施形態	概要			
①9月4日（金） ～9月10日（木）	オンデマンド	【講義】（0.5h） ○各種調査の結果報告等 ○育成を目指す資質・能力との関係性①			
②9月16日（水）	遠隔	【講義・協議・座談会】（3h） ○公立高等学校入学者選抜学力検査問題の結果分析を踏まえた中高の円滑な接続 ○学力検査問題の解答プロセスの再現 ○育成を目指す資質・能力との関係性② ○課題を踏まえた授業改善に係る実践事例の検討			
講師	②道内の公立高等学校教諭		研修コード	2026教研14-2	
			実施要項		


※全2回

講座番号	14-3	講座名	教科指導力向上研修（中学校 数学） ～高校入試問題等を教材とした授業改善の推進～		
区分	教科指導				
研修のねらい	公立高等学校入学者選抜学力検査の結果や学力に関する各種調査結果から本道の子どもの課題を見だし、課題の解決に向け創意工夫した授業を構築できる実践的指導力の向上を図る。		受講対象 定員	中学校等数学科担当教諭（主幹教諭含む） 40名	
日程	実施形態	概要			
①9月4日（金） ～9月10日（木）	オンデマンド	【講義】（0.5h） ○各種調査の結果報告等 ○育成を目指す資質・能力との関係性①			
②9月15日（火）	遠隔	【講義・協議・座談会】（3h） ○公立高等学校入学者選抜学力検査問題の結果分析を踏まえた中高の円滑な接続 ○学力検査問題の解答プロセスの再現 ○育成を目指す資質・能力との関係性② ○課題を踏まえた授業改善に係る実践事例の検討			
講師	②道内の公立高等学校教諭		研修コード	2026教研14-3	
			実施要項		


※全2回

講座番号	14-4	講座名	教科指導力向上研修（中学校 理科） ～高校入試問題等を教材とした授業改善の推進～		
区分	教科指導				
研修のねらい	公立高等学校入学者選抜学力検査の結果や学力に関する各種調査結果から本道の子どもの課題を見だし、課題の解決に向け創意工夫した授業を構築できる実践的指導力の向上を図る。		受講対象 定員	中学校等理科担当教諭（主幹教諭含む） 40名	
日程	実施形態	概要			
①9月4日（金） ～9月10日（木）	オンデマンド	【講義】（0.5h） ○各種調査の結果報告等 ○育成を目指す資質・能力との関係性①			
②9月17日（木）	遠 隔	【講義・協議・座談会】（3h） ○公立高等学校入学者選抜学力検査問題の結果分析を踏まえた中高の円滑な接続 ○学力検査問題の解答プロセスの再現 ○育成を目指す資質・能力との関係性② ○課題を踏まえた授業改善に係る実践事例の検討			
講師	②道内の公立高等学校教諭		研修コード	2026教研14-4	
			実施要項		


※全2回

講座番号	14-5	講座名	教科指導力向上研修（中学校 英語） ～高校入試問題等を教材とした授業改善の推進～		
区分	教科指導				
研修のねらい	公立高等学校入学者選抜学力検査の結果や学力に関する各種調査結果から本道の子どもの課題を見だし、課題の解決に向け創意工夫した授業を構築できる実践的指導力の向上を図る。		受講対象 定員	中学校等外国語科担当教諭（主幹教諭含む） 40名	
日程	実施形態	概要			
①9月4日（金） ～9月10日（木）	オンデマンド	【講義】（0.5h） ○各種調査の結果報告等 ○育成を目指す資質・能力との関係性①			
②9月15日（火）	遠 隔	【講義・協議・座談会】（3h） ○公立高等学校入学者選抜学力検査問題の結果分析を踏まえた中高の円滑な接続 ○学力検査問題の解答プロセスの再現 ○育成を目指す資質・能力との関係性② ○課題を踏まえた授業改善に係る実践事例の検討			
講師	②道内の公立高等学校教諭		研修コード	2026教研14-5	
			実施要項		


※全2回

講座番号	15	講座名	授業力ブラッシュアップ研修（小学校国語）		
区分	教科指導				
研修のねらい	講義及び協議等を通して、言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を育成するための授業づくりについて理解を深める。		受講対象 定員	小学校等教諭（主幹教諭を含む） 100名	
日程	実施形態	概要			
①8月3日（月）	遠 隔	【講義・協議】（3h） ○小学校国語における本道の課題 ○小学校国語における資質・能力の育成に向けた授業づくり			
講師	①北海道教育庁学校教育局学力向上推進課 ①国立教育政策研究所教育課程調査官・学力調査官 大塚 健太郎 氏 （R6、7道研修講座講師。神奈川県公立小学校教諭、東京学芸大学附属小金井小学校教諭を経てR2より現職）		研修コード	2026教研15	
			実施要項		


※全1回

講座番号	16	講座名	授業力ブラッシュアップ研修（小学校算数）		
区分	教科指導				
研修のねらい	講義及び協議等を通して、数学的に考える資質・能力を育成する算数科の授業づくりのねらいや進め方について理解を深める。		受講対象 定員	小学校等教諭（主幹教諭を含む） 100名	
日程	実施形態	概要			
①8月25日（火）	遠 隔	【講義・演習・協議】（3h） ○小学校算数における本道の課題 ○今、求められる小学校算数教育			
講師	①北海道教育庁学校教育局学力向上推進課 ①岩手大学准教授 佐藤 寿仁 氏 （R6、7道研修講座講師。全国学力・学習状況調査北海道版結果報告書執筆者。国立教育政策研究所教育課程研究センター学力調査官を経てR3より現職）		研修コード	2026教研16	
			実施要項		


※全1回

講座番号	17	講座名	授業力ブラッシュアップ研修（小学校理科）		
区分	教科指導				
研修のねらい	講義及び協議等を通して、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するために必要な資質・能力を育成する授業づくりについて理解を深める。		受講対象 定員	小学校等教諭（主幹教諭を含む） 100名	
日程	実施形態	概要			
①8月27日（木）	遠 隔	【講義・協議】（3h） ○小学校理科における本道の課題 ○今、求められる小学校理科教育			
講師	①北海道教育庁学校教育局義務教育課 ①北海道教育大学旭川校准教授 山中 謙司 氏 （R7道研修講座講師。北海道公立小学校教諭、国立教育政策研究所教育課程研究センター学力調査官・教育課程調査官を経て、H30より現職）		研修コード	2026教研17	
			実施要項		


※全1回

講座番号	18	講座名	授業力ブラッシュアップ研修（小学校英語）	
区分	教科指導			
研修のねらい	講義及び協議等を通して、外国語でコミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成する授業づくりについて理解を深める。		受講対象 定員	小学校等教諭、中学校等教諭 (主幹教諭を含む) 100名
日程	実施形態	概要		
①8月5日(水)	遠隔	【講義・協議】(3h) ○小学校外国語における本道の課題 ○今、求められる小学校外国語教育		
講師	①北海道教育庁学校教育局義務教育課 ①国立教育政策研究所教育課程調査官 早川 優子 氏 (R7道研修講座講師。山梨県公立小学校教諭、山梨県教育庁指導主事を経てR6より現職)		研修コード	2026教研18
			実施要項	


※全1回

講座番号	19-1	講座名	中学校技術・家庭（技術分野）① ～教科調査官に学ぶ 技術分野の「はじめの一步」～	
区分	教科指導			
研修のねらい	中学校技術・家庭（技術分野）担当教員が、講師による講話を通して、技術分野のねらいを実現するための指導の在り方について理解を深める。		受講対象 定員	中学校技術・家庭（技術分野）を担当している全ての教諭 50名
日程	実施形態	概要		
①6月9日(火)	遠隔	【講義・演習】(2h) ○講義「学習指導要領で目指す技術分野の授業づくり」 ○技術科ネットワークの活用について		
【フォローアップ】(任意) ○日頃の授業についての相談会				
講師	①国立教育政策研究所教育課程研究センター 研究開発部教育課程調査官 渡邊 茂一 氏 (R7道研修講座講師。相模原市公立中学校教諭、相模原市教育センター指導主事を経てR4より現職)		研修コード	2026教研19-1
			実施要項	


※全1回

講座番号	19-2	講座名	中学校技術・家庭（技術分野）② ～実践から学ぶ 技術分野の「確かな一步」～	
区分	教科指導			
研修のねらい	中学校技術・家庭（技術分野）担当教員が、実践発表や協議を通して、技術分野の指導の在り方について理解を深める。		受講対象 定員	中学校技術・家庭（技術分野）を担当している全ての教諭 50名
日程	実施形態	概要		
①12月15日(火)	遠隔	【実践発表・協議】(2h) ○実践発表「技術分野のねらいを実現する授業づくり」 ○協議「今後の授業改善に向けて」 ○技術科ネットワークのさらなる活用に向けて		
講師	①技術分野の指導で活躍している教員		研修コード	2026教研19-2
			実施要項	


※全1回

講座番号	19-3	講座名	中学校技術・家庭（技術分野）③ ～統合的な問題の解決の実現に向けて「深める一步」～	
区分	教科指導			
研修のねらい	中学校技術・家庭（技術分野）担当教員が、講義・実習及び事例発表等を通して、「統合的な問題の解決」の授業づくりについて理解を深める。		受講対象 定員	中学校技術・家庭（技術分野）の免許をもち、技術分野を担当している教諭 20名
日程	実施形態	概要		
①6月9日（火）	遠 隔	【講義・演習】（2h） ○講義「学習指導要領で目指す技術分野の授業づくり」 ○技術科ネットワークの活用について		
②7月16日（木） ～7月17日（金）	集 合	【講義・実習・事例発表・演習・協議】（5.5h×2日） ○講義・実習・事例発表「『統合的な問題の解決』の授業づくり」 ○演習・協議「『統合的な問題の解決』につながる指導計画の作成」		
③12月15日（火）	遠 隔	【実践発表・協議】（2h） ○実践発表「技術分野のねらいを実現する授業づくり」 ○協議「今後の授業改善に向けて」 ○技術科ネットワークのさらなる活用に向けて		
講師	①②国立教育政策研究所教育課程研究センター 研究開発部教育課程調査官 渡邊 茂一 氏 （R7道研修講座講師。相模原市公立中学校教諭、相模原市教育センター指導主事を経てR4より現職） ②北海道教育大学札幌校准教授 石川 智浩 氏 （R7道研修講座講師。東京都立産業技術高等専門学校准教授を経てR2より現職）		研修コード	2026教研19-3
			実施要項	


※全3回 ※②の集合型研修は北海道立教育研究所（江別市文京台東町42番地）が会場となります。

講座番号	20	講座名	STEAM探究研修（高等学校）	
区分	教科指導 （専門）			
研修のねらい	探究に関して一定程度の経験を有する教員を対象として、STEM領域における課題研究、指導方法の理解を深め、実践的指導力の向上を図るとともに、探究に関わる学校設定科目並びに総合的な探究の時間において、STEAMの視点での探究の改善・充実に向けた方策を考える。		受講対象 定員	探究的な学習に係る指導力向上を目指す高等学校教諭 24名
日程	実施形態	概要		
①9月1日（火）	遠 隔	【講義】（3.5h）		
②9月30日（水）	集 合	【講義・演習・協議】（6.5h×1日） OSTEAMの視点での探究の改善・充実に向けた方策等について		
【職場実践】探究に関する指導の工夫				
③1月27日（水）	遠 隔	【実践交流】（3.5h） ○実践成果発表及び交流		
講師	①株式会社steAm代表取締役 中島 さち子 氏 （経済産業省委員、数学者、ジャズピアニスト。株式会社steAmにおいて、STEAM教育の普及に努める。） ②道内のSSH校で探究的な活動を担当する教諭など ①②③北海道立教育研究所職員		研修コード	2026教研20
			実施要項	


※全3回 ※②の集合型研修は北海道旭川西高等学校（旭川市川端町5条9丁目1番8号）が会場となります。

講座番号	21	講座名	起業家教育の推進に向けた実践的指導力向上研修 ～「起業家教育」の視点からのキャリア教育の推進～	
区分	教科指導 (専門)			
研修のねらい	講義、実践発表、交流及び協議等を通して、「起業家教育」の視点からのキャリア教育の推進について理解を深め、実践的指導力の向上を図る。		受講対象 定員	キャリア教育を推進したいと 考えている高等学校等教諭 20名
日程	実施形態	概要		
①6月下旬 ～7月下旬	遠 隔	【講義・実践発表・演習・協議】(1日) ○講義「起業家教育」とは ○講義「科学的分析に基づく北海道における観光の視点からの起業(仮)」(講師未定) ○先進校の実践発表 ○交流 ○演習・協議		
講師	①民間企業の講師、公立高等学校教諭等、北海道立教育研究所職員		研修コード	2026教研21
			実施要項	


※全1回

講座番号	22	講座名	工業科教員の実践的指導力向上研修 ～工業科目の授業づくりの進め方～	
区分	教科指導 (専門)			
研修のねらい	工業科の目標を踏まえた情報活用能力育成の観点から、実際のプログラミングを通じたプログラミング的思考の育成や生徒実習システムを活用した実践的・体験的な学習活動を推進する実践的指導力の向上を図る。		受講対象 定員	高等学校工業科担当の初任段 階教諭 10名
日程	実施形態	概要		
①9月17日(木) ～9月18日(金)	集 合	【講義・演習・協議・講話】(2日) ○フレッドボードによる回路製作と生成AIを活用した制御プログラムの作成 ○生徒実習システムを活用した実践的・体験的な授業づくり ○単元の指導と評価の計画の作成 ○工業高等学校長によるトークセッション		
講師	①工業高等学校長、北海道立教育研究所職員		研修コード	2026教研22
			実施要項	


※全1回 ※集合型研修は北海道立教育研究所(江別市文京台東町42番地)が会場となります。

講座番号	23	講座名	商業科教員の実践的指導力向上研修 ～「指導と評価の一体化」に向けた授業改善及び生成AIの活用～	
区分	教科指導 (専門)			
研修のねらい	講義、演習及び授業参観等を通して、教科商業科における「指導と評価の一体化」の充実に向けた授業改善のための実践的指導力の向上を図る。		受講対象 定員	高等学校商業科担当教諭 10名
日程	実施形態	概要		
①9月9日(水) ～9月10日(木)	集 合	【講義・演習・協議・授業見学】(2日) ○商業教育の現状と課題 ○学習指導計画の作成 ○「指導と評価の一体化」に向けた授業改善 ○生成AIの活用に向けて ○授業参観及び合評会 ○講話		
講師	①商業科担当指導主事、商業高等学校長、北海道立教育研究所職員		研修コード	2026教研23
			実施要項	


※全1回 ※集合型研修は北海道札幌東商業高等学校(札幌市厚別区厚別中央3条5丁目6番10号)が会場となります。

講座番号	24	講座名	生徒指導研修1 ～「いじめ見逃しゼロ」を目指した取組の推進～	
区分	生徒指導			
研修のねらい	講義や協議等を通して、いじめ問題の積極的な認知と早期対応の重要性やいじめの重大事態発生を防ぐための方策について理解を深める。		受講対象 定員	全ての校種の副校長、教頭、 主幹教諭、生徒指導担当教諭 等 64名
日程	実施形態	概要		
①7月10日（金） ～8月21日（金）	オンデマンド	【講義・演習】（1h） ○いじめ問題における本道の現状と課題 ○学校におけるいじめ問題への対応のポイント（NITS校内研修シリーズ No.180）		
【事前課題】いじめの防止・対策に向けた自校の現状や課題の明確化				
②9月7日（月）	遠隔	【講義・協議】（3.5h） ○自校の現状や課題について ○いじめ問題の積極的な認知と早期対応 ○自校のいじめ問題における改善の方策 ○管理職としての資質能力（新任管理職のみ）		
【職場実践・振り返り】 ○自校におけるいじめ問題の改善に係る取組 ○振り返り				
講師	①北海道教育庁生徒指導・学校安全対策局生徒指導・学校安全課 ②北海道教育大学札幌校教授 平野 直己 氏 （R5～7道研研修講座講師。北海道いじめ問題審議会委員）		研修コード	2026教研24
			実施要項	


※全2回

講座番号	25	講座名	生徒指導研修2 ～不登校児童生徒への支援の方向性～	
区分	生徒指導			
研修のねらい	講師による講義・演習及び参加者同士の対話を通して、不登校児童生徒の気持ちを理解し、思いに寄り添いつつ、アセスメントに基づく個に応じた具体的な支援を行うことについて考えを深め、自校における実践の手がかりをつかむ。		受講対象 定員	全ての校種の副校長、教頭、 主幹教諭、生徒指導担当教諭 等 64名
日程	実施形態	概要		
①7月17日（金） ～8月17日（月）	オンデマンド	【講義・演習】（1h） ○不登校児童生徒の支援と教育相談（NITS校内研修シリーズNo.141） ○北海道における不登校の現状と課題		
【事前課題】講義を踏まえた自校の現状についての振り返り				
②8月31日（月）	遠隔	【講義・演習・対話】（3.5h） ○実践の振り返り ○不登校児童生徒への支援の方向性 ○参加者同士の対話 ○管理職としての資質能力（新任管理職のみ）		
【職場実践・振り返り】 ○自校における不登校児童生徒への支援の充実に向けた取組 ○振り返り				
講師	①北海道教育庁生徒指導・学校安全対策局生徒指導・学校安全課 ②こども教育宝仙大学こども教育学部教授 石川 悦子 氏 （初等中等教育分科会委員。文部科学省不登校に関する調査研究協力者会議委員）		研修コード	2026教研25
			実施要項	


※全2回

講座番号	26	講座名	生徒指導研修3 ～児童生徒の心の危機を救う組織的な自殺予防～	
区分	生徒指導			
研修のねらい	講義や演習、協議を通して、自校の組織的な自殺予防の充実に向け、組織的な自殺予防教育や教育相談の在り方について理解を深める。		受講対象 定員	全ての校種の副校長、教頭、 主幹教諭、生徒指導担当教諭 等 64名
日程	実施形態	概要		
①7月17日(金) ～8月28日(金)	オンデマンド	【講義・演習】(1.5h) ○今求められる自殺予防教育 ○北海道における児童生徒の自殺の現状と背景		
【事前課題】自殺予防に係る自校の取組と課題の明確化				
②9月30日(水)	遠隔	【講義・演習・協議】(3.5h) ○早期発見・早期対応に係る教育相談の充実 ○今後の取組に向けて ○管理職としての資質能力(新任管理職のみ)		
【職場実践・振り返り】 ○遠隔型研修を踏まえた職場実践の取組 ○振り返り				
講師	①②北海道教育大学函館校准教授 本田 真大 氏 (R6、7道研修講座講師。H30～R4北海道教育委員会 自殺予防教育検討会委員。R4～北海道教育委員会 北海道不登校児童生徒支援運営協議会委員) ①北海道教育庁生徒指導・学校安全対策局生徒指導・学校安全課		研修コード	2026教研26
			実施要項	


※全2回

講座番号	27	講座名	生徒指導研修4 ～自校の教育相談体制の充実に向けて～	
区分	生徒指導			
研修のねらい	講師による講義・演習及び参加者同士の対話を通して、全ての児童生徒を対象に行う発達支持・課題予防・困難課題対応の機能をもった教育相談についての考えを深め、自校における教育相談体制の充実に向けた手がかりをつかむ。		受講対象 定員	全ての校種の副校長、教頭、 主幹教諭、生徒指導担当教諭 等 64名
日程	実施形態	概要		
①6月1日(月) ～6月24日(水)	オンデマンド	【講義・演習】(1h) ○教育相談に関するマネジメントの推進(NITS校内研修シリーズNo.15) ○北海道における現状と課題		
【事前課題】講義を踏まえた自校の現状についての振り返り				
②7月8日(水)	遠隔	【講義・演習・対話】(3.5h) ○実践の振り返り ○教育相談活動の全校的展開 ○参加者同士の対話 ○管理職としての資質能力(新任管理職のみ)		
【職場実践・振り返り】 ○自校における教育相談体制の充実に向けた取組 ○振り返り				
講師	①北海道教育庁生徒指導・学校安全対策局生徒指導・学校安全課 ②神戸女子大学教授 伊藤 美奈子 氏 (中央教育審議会、教育課程部会「不登校児童生徒に係る特別の教育課程ワーキンググループ(WG)」主査)		研修コード	2026教研27
			実施要項	


※全2回

講座番号	28	講座名	ミドルリーダー研修 ～これからの学校におけるミドルリーダーの役割～		
区分	課題対応				
研修のねらい	遠隔型研修を通して、学校のミドルリーダーとしての在り方、考え方及びその役割について自覚するとともに、学校課題の解決に向けた方策について理解を深める。		受講対象 定員	全ての校種のミドルリーダー 45名 ※学校の中核として活躍が期待される教諭	
日程	実施形態	概要			
①7月15日(水) ～8月26日(水)	オンデマンド	【講義】(1h) ○これからの学校におけるミドルリーダーシップ(NITS校内研修シリーズNo.165)			
②10月6日(火)	遠隔	【実践発表・協議・演習】(3h) ○実践発表 ○自校の諸課題や対応策についての省察 ○協議等で得た気づきを基に課題解決に向けた取組の構想			
講師	②北海道立教育研究所職員		研修コード	2026教研28	
			実施要項		


※全2回

講座番号	29	講座名	へき地・小規模校教育充実研修 ～複式学級における学習指導の在り方～		
区分	課題対応				
研修のねらい	複式学級における基本的な学習指導の在り方や個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けた授業改善の在り方について理解を深め、実践的指導力の向上を図る。		受講対象 定員	へき地・小規模校での勤務年数が5年以内の小・中学校等 教諭 20名	
日程	実施形態	概要			
①6月17日(水) ～7月2日(木)	オンデマンド	【講義】(1h) ○複式学級における学習指導 等			
②7月14日(火)	遠隔	【実践発表・協議】(3h) ○北海道へき地・複式教育研究連盟からの推薦教員による実践発表 ○学習指導の課題解決に向けた協議			
③12月16日(水)	遠隔	【交流会】(1.5h) ○学習指導に係る実践交流			
【自己研修・実践交流】 Google Classroom、Google Chatを活用した実践交流や意見交換					
講師	①②北海道教育大学へき地・小規模校教育研究センター センター員		研修コード	2026教研29	
			実施要項		


※全3回

講座番号	30	講座名	薬品取扱い研修【小・中・高等学校】		
区分	課題対応				
研修のねらい	「薬品を用いた観察、実験を行う実習」や、「薬品管理に係る法令」等の講義を通して、学校で取り扱う薬品の安全で適切な管理について実感を伴った理解を深め、観察・実験などで適切に取り扱うための知識・技能を身に付ける。		受講対象 定員	小学校等教諭（理科専科）、 中学校等理科担当教諭（薬品 管理担当）、高等学校等理科 担当教諭（薬品管理担当） 小、中、高 各8名	
日程	実施形態	概要			
①7月28日（火）	集 合	【講義・協議・実習・振り返り】（6.5h×1日） ○薬品管理、薬品の調製、廃棄方法 ○校種別の薬品の取扱い、器具の取扱い、実験の留意事項等			
講師	①北海道立教育研究所職員		研修コード	2026教研30	
			実施要項		


※全1回 ※集合型研修は北海道立教育研究所（江別市文京台東町42番地）が会場となります。

講座番号	31	講座名	薬品取扱い基礎研修【小・中学校】		
区分	課題対応				
研修のねらい	「薬品を用いた観察、実験を行う実習」や、「薬品管理に係る法令」等の講義を通して、小・中学校で取り扱う基礎的な薬品の安全で適切な管理について実感を伴った理解を深め、観察・実験などで適切に取り扱うための知識・技能を身に付ける。		受講対象 定員	小学校等教諭（理科専科）、 中学校等理科担当教諭（薬品 管理担当） 小、中 各12名	
日程	実施形態	概要			
①6月26日（金）	集 合	【講義・協議・実習・振り返り】（3h×1日） ○基礎的な薬品管理、薬品の調製、廃棄方法 ○校種別の薬品の取扱い、器具の取扱い、実験の留意事項等			
講師	①北海道立教育研究所職員		研修コード	2026教研31	
			実施要項		


※全1回 ※集合型研修は北海道旭川西高等学校（旭川市川端町5条9丁目1番8号）が会場となります。

講座番号	32	講座名	帰国・外国人児童生徒等への支援の在り方		
区分	課題対応				
研修のねらい	講師による講義・演習及び参加者同士の対話を通して、帰国・外国人児童生徒等の学びを支えるための日本語指導や学校体制、教職員それぞれの役割について考えを深める。		受講対象 定員	全ての校種の教職員（※管理 職も受講可） 50名	
日程	実施形態	概要			
①6月12日（金）	遠 隔	【講義・演習・対話】（4h） ○実践の振り返り ○帰国・外国人児童生徒等への支援の在り方 ○参加者同士の対話			
【職場実践】 ○本校における実践 ○クラスルーム上にて実践交流（随時） ○定期的にオンラインミーティングによる実践交流（希望者のみ）					
②12月4日（金）	遠 隔	【講義・演習・対話】（4h） ○参加者同士の実践交流 ○帰国・外国人児童生徒等への支援の在り方 ○参加者同士の対話			
講師	①②豊田市教育委員会「ことばの教室」室長 大管 佐妃子 氏 （R5、6（文部科学省委託）東京外国語大学「日本語能力評価方法の改善のための調査研究」事業推進委員）		研修コード	2026教研32	
			実施要項		

※全2回

講座番号	33-1	講座名	学級経営研修（留萌管内） ～自身の教育観を仲間と共に見つめ直す時間～	
区分	課題対応			
研修のねらい	教師としての価値観や、人による感じ方の違い、シレンマなどに出会い、自身の価値観や個性、考え方をメタ認知し、自身の教育観を客観的に認識することを通して、改めて自身が大切にしたいことや、教師としての在り方について考えを深める。		受講対象 定員	小・中・義務教育学校の若手 教諭（留萌管内） 24名
日程	実施形態	概要		
①7月30日（木）	集 合	【演習・対話】（5h×1日） ○経験や実践の振り返り ○学級経営に係る演習 ○参加者同士の対話		
【職場実践】 ○自校における実践 ○クラスルーム上にて実践交流（随時） ○定期的にオンラインミーティングにて実践交流（希望者のみ）				
②1月29日（金）	遠 隔	【演習・対話】（2.5h） ○参加者同士の実践交流 ○学級経営に係る演習 ○さらに学び続ける教師として		
講師	①②北海道立教育研究所職員	研修コード	2026教研33-1	
		実施要項		

※全2回 ※①の集合型研修は羽幌町中央公民館（苫前郡羽幌町南6条2丁目16）が会場となります。

講座番号	33-2	講座名	学級経営研修（日高管内） ～自身の教育観を仲間と共に見つめ直す時間～	
区分	課題対応			
研修のねらい	教師としての価値観や、人による感じ方の違い、シレンマなどに出会い、自身の価値観や個性、考え方をメタ認知し、自身の教育観を客観的に認識することを通して、改めて自身が大切にしたいことや、教師としての在り方について考えを深める。		受講対象 定員	小・中・義務教育学校の若手 教諭（日高管内） 24名
日程	実施形態	概要		
①7月28日（火）	集 合	【演習・対話】（5h×1日） ○経験や実践の振り返り ○学級経営に係る演習 ○参加者同士の対話		
【職場実践】 ○自校における実践 ○クラスルーム上にて実践交流（随時） ○定期的にオンラインミーティングにて実践交流（希望者のみ）				
②1月29日（金）	遠 隔	【演習・対話】（2.5h） ○参加者同士の実践交流 ○学級経営に係る演習 ○さらに学び続ける教師として		
講師	①②北海道立教育研究所職員	研修コード	2026教研33-2	
		実施要項		

※全2回 ※①の集合型研修は新ひだか町公民館（日高郡新ひだか町静内吉川町1丁目1番2号）が会場となります。